

質問書再回答⑩

件名) 長野自動車道 一本松トンネル(上り線)北補強工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図31/124 インバート設置図(2)	インバート設置 5区間数量表のうち、型枠 D(T2)の19.8m3の内訳をご教示願います。	8月7日付け質問書回答⑩において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 インバート設置 5区間数量表における型枠D(T2)の数量に誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。 なお、型枠D(T2)の内訳としては走行車線側の型枠が1断面当たり1.7m2、追越車線側が1.6m2の計3.3m2であり、5区間において型枠が必要となる4断面分を計上しております。
2	設計図31/124 インバート設置図(2)	松本側7/7区間 数量表に示すインバート構造物掘削・インバート盛土工の数量3.6m3、3.9m3、7.8m3、7.8m3の根拠となる断面積はそれぞれ4.941m2、5.031m2、1.964m2、6.173m3(32/124 インバート設置図(3)より)でよろしいでしょうか。また、数量根拠となるそれぞれの延長(m)をご教示願います。	8月7日付け質問書回答⑩において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 松本側7/7区間 数量表におけるインバート構造物掘削 特殊部B及びインバート盛土工 盛土工Aの数量に誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。 なお、インバート構造物掘削・インバート盛土工の数量3.6m3、3.9m3、2.8m3、10.3m3の根拠となる断面積はそれぞれ4.941m2、5.031m2、3.098m2、6.173m3(32/124 インバート設置図(3)より)となります。 延長については算出方法が煩雑なため提示できませんが、500mmの施工余裕と三分の勾配による余掘りを考慮しております。
3	20設計図31/124 インバート設置図(2)	松本側7/7区間 数量表に示すインバート構造物掘削 特殊部B 数量7.8m3、インバート盛土工 数量7.8m3 は、走行側、追越側のいずれの数量を示しているのでしょうか。それとも走行側・追越側の合計数量でしょうか。	8月7日付け質問書回答⑩において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 松本側7/7区間 数量表におけるインバート構造物掘削 特殊部B及びインバート盛土工 盛土工Aの数量に誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。 なお、数量表にはインバート構造物掘削 特殊部B及びインバート盛土工 盛土工Aの走行側と追越側を合計した数量を記載しております。